

Checklist

初心者でも  
実践できる

＼来場者の“足を止める”ブースへ！／

# 動線デザイン チェックリスト

# 20

2025

2025

初心者でも実践できる

# 初めての展示会でも “成果につながる動き”を設計できるガイド

## 1. 入口設計 - “立ち寄りやすさ”をつくる

- 入口に「一目で内容がわかる」メッセージを設置した
- 来場者の視線が通路から自然と引き込まれるレイアウトになっている
- スタッフが入口を塞いでいない
- 入口の幅が十分に確保され、圧迫感がない

## 2. 視線誘導 - 歩きながらでも理解できる情報設計

- キーメッセージは“120~150cmの高さ”に配置した
- 歩行スピードでも読み取れる短いキャッチを使用している
- 写真・アイコンなど、文字以外の情報で視線をキャッチしている

## 3. 見せ場づくり - 自然と「集まる」ポイントを用意

- ブース内に「見せ場（展示物・デモ・商品）」を1つ配置した
- 見せ場に向かって来場者が回遊しやすい位置に置いてある
- デモや説明が行いやすいスペースを確保している

## 4. 配置最適化 - 滞留しない、回遊しやすい導線

- カウンター・テーブル・展示台が動線を塞いでいない
- 混雑時の“滞留ポイント”を事前に想定して配置している
- スタッフ休憩スペースは来場者の動線を妨げない位置にある



初心者でも実践できる

## 初めての展示会でも “成果につながる動き”を設計できるガイド

### 5. 出口設計 - 次のアクションへつなげる

- 出口付近に資料・QRコード・動画などの導線を必ず配置した
- ブース退出後に“次の行動”が明確になっている
- ノベルティ配布の位置が適切で、混雑を招かない導線になっている

### 6. 最終チェック：ブース全体として

- 接客マニュアルがある
- 声掛けルール共有済み
- 製品説明テンプレートあり
- 商談フロー共有済み

## 星野デザインテック公式HP



貴社の展示会成功をトータルサポートします

<https://hdt.co.jp/>

